

ホームページから工事予約可能に

小倉企画

小倉企画は、道路切断やコインパーキング工事などを手掛ける大阪市淀川区の会社。主に、公共工事や民間企業からの業務を請け負い、1～3日間の短期間で施工する。コロナ感染拡大の影響により、民間企業からの新規工事の受注が減少、売上は2割減となり、新規顧客の開拓が必須となっていたが、コロナ禍で対面営業ができない状況にあった。2021年5月には当面の運転資金確保のため「新型コロナウイルス対策マル経融資」を受けた。



フラットソーイング
アスファルト・コンクリートカッター工事
(乾式工法による舗装路面やコンクリート土間の切断)

アイデアとITツールの組み合わせ！無料予約システムを活用し、工事をオンラインで受付できる仕組みへ

同社の小倉繁敏代表は、一代で同社を築き、取引先との連絡のほか、営業、勤怠管理、経理などを一人でこなす。「仕事は、電話かFAXで受けていたが、日程調整のやり取りが手間。忙しいときは、電話にも出られず、結果として受注を取りこぼすこともある。なにか良い方法はないかと考えていた。最近では、取引先の若手従業員がLINEで注文してくるようになった。この受け答えをもっとスムーズにできないかと考えていた。」

そこで、本所の「IT・ビジネスアプリ導入サポートデスク」を活用。同デスクの橋コーディネータが訪問し、ホームページを新たに作成した上で、無料予約システムを活用し、工事、施工や重機のレンタルがホームページ上で予約できる仕組みを構築した。また、ホームページには問合せが増えるよう無料でできるSEO対策を行った。「ホームページから仕事を依頼するシステムであれば、数か月先の予定が把握でき、予定を立てて発注することができた。」「調整に何度もやり取りを行う必要もなく、時間の節約にもなるし、デジタルに慣れた若手社員にとっても使いやすい。」と取引先からも好評だ。「ホームページや予約システムを作成するには、多額な費用がかかるとしており、費用対効果が見込めるか疑問だったが、今回、同デスクを活用することで、コストをかけずに作成できたのは非常によかった。また、ホームページを見たという電話もあり、新規の受注にもつながった。」と小倉代表。

これからの業界のデジタル化について

「土木工事業界は、デジタル化が遅れている。しかし、注文書や請書の電子化、受発注のデジタル化、オンライン商談などの流れは止められない。コロナで業界全体の売上が減少する中、生き残りをかけたデジタル化は必須だ。業務プロセスのデジタル化に加え、中長期的には、この業界全体の受発注のデジタルプラットフォームを作りたい。デジタルでこの業界を変えたいという思いがある」と小倉社長は語る(大商 北支部 吉田勝志指導員)

企業概要

| | |
|---------|---|
| 企業名: | 小倉企画 |
| 所在地: | 大阪市淀川区塚本5-5-31 |
| 業務内容: | 各種舗装切断・ダイヤモンド穿孔・ワイヤーソーイング・土木・舗装工事 |
| Webサイト: | https://www.ogura-kikaku.com/ |

